

～酪農を継ぐ！地元を愛す！父を超える！～

中谷 裕輔さん(松山市)

酪農家 1989 年生まれ

愛媛県牛群改良検定部会 副会長

松山市青年農業者連絡協議会 理事



### ☆経営概況☆

酪農経営を松山市久谷町で父と母の3人で行っています。

現在、経産牛 34 頭、育成牛 10 頭を飼育しており、年間 搾乳量は約 200 t です。後継牛は人工授精により自家育成しています。

自給飼料は、70a で夏作にローズグラス、冬作にイタリアンを生産し、近隣の稲作農家からは、稲わらもらっています。

### ☆ここがポイント☆

#### ■就農の経緯等

幼い頃から、乳牛を世話する父の姿を見て酪農に興味を抱きつつ育ちました。将来を見据え、在学中に畜産農家、畜産関係企業、農林水産行政と職場体験研修を受けましたが、**畜産が好きな気持ち**が変化することなく「酪農を継ぐ」との意識が強くなったこと、**人がいなくなっている地元の力**になりたかった思いから、卒業後就農しました。

後継牛を自家生産する**父の技術実績を超えることを目標**に、家畜人工授精師免許を平成 22 年に取得しました。

#### ■飼養及び経営管理

経産牛繋ぎ飼いで、個体ごとに搾乳量をみて餌の量を調整するなど個体管理を行っています。

また、購入乾草の高騰から、自給粗飼料の生産に取組んだり、地元米農家と連携し稲わら確保したりすることで飼料コストを削減しています。

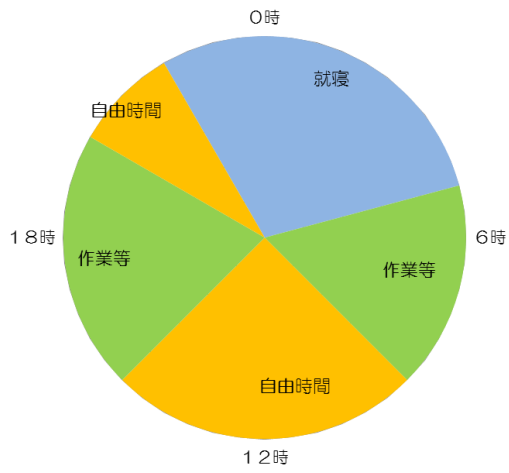


作業着にもこだわりあり！



牛を見ながらの給餌作業

【一日のライフスタイル】



【普段の生活について】

生きもの相手の仕事ですので、毎日の給餌・除糞作業や朝と夕方の搾乳作業など、基本的に365日休みはありません。子牛の出産補助、自給飼料の生産・収穫作業など季節作業もあり、不規則な生活になりがちです。しかし、**昼間は比較的自由的な時間をとることができますし、家族の協力を得て、長時間家を空けることも可能です。**

自由時間は、地元消防団の訓練に参加したり、地元バトミントン同好会に参加したりとリフレッシュしています。

【一週間のライフスタイル】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期・普通期】						
生きものを飼育しているため通常毎日作業がある。休みは家族と分担している。						
← 飼養管理作業等 →						



地元消防団に所属



バトミントンでリフレッシュ！

☆これからの夢や目指すもの☆

優良な遺伝形質をもつ牛の精液を人工授精し自家育成することで、肢蹄と乳器のしっかりした牛群にし、さらに個体管理を行うことで牛の持っている能力を最大限に引き出し、生産寿命の延長を図りたいです。

**将来は、畜舎の増築と経産牛 20 頭くらいを増頭したいと思っています。**

☆メッセージ☆

畜産業は3K（きつい、汚い、危険）とネガティブな部分を聞くとお思います。でも、同業の諸先輩方のアドバイスや専門機関の情報などにより、乳牛に関する専門知識、機械の取扱い、経営面など幅広い知識を得ることができますし、その成果が成績にストレートに反映されますので、自分色を出せる仕事を**楽しんで取り組んでほしい**です。